

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂						
指定管理者	社会福祉法人東京聖労院						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	49	49	0	35	6	29	6	90
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	7	3	7	6				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
延入所者数（人）	931	923	888	955		
短期入所生活介護延利用数（人）	5,174	6,198	8,039	7,450		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	561,444,948	579,362,073	594,947,276	618,216,258	0
	指定管理料（清算後）	126,927,852	128,375,605	128,375,605	130,707,965	
	利用料金収入	423,861,404	433,042,706	454,511,671	469,846,367	
	その他収入	10,655,692	17,943,762	12,060,000	17,661,926	
	支出	572,069,771	564,749,751	575,042,695	602,413,842	0
	職員人件費	381,535,406	384,201,477	390,144,578	405,755,754	
	光熱水費	44,960,752	41,173,076	42,180,178	43,126,855	
	修繕費	11,730,954	8,489,779	8,472,097	5,581,388	
	事業運営費	51,040,240	49,215,477	50,577,353	54,907,196	
	施設管理経費	79,982,563	80,420,971	81,556,847	89,551,027	
	その他経費	2,819,856	1,248,971	2,111,642	3,491,622	
	差引収支額	-10,624,823	14,612,322	19,904,581	15,802,416	0
	年度協定書で定める指定管理料	128,302,654	128,752,543	128,784,421	130,587,671	

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	1 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						92 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	港区介護ロボット等導入支援補助金の検証事業施設として選ばれ、業務の効率化を図りました。ときKANRI（※歩数やケア時間を可視化）を使用し、現在のケアを分析すると共に、①ペーパーレス化②Wi-Fi環境整備③眠りSCAN活用等に取り組みました。カンファレンスを再開し、前年度より多くのご利用者・ご家族とのカンファレンスを施設で行うことができましたが、まだ必要性が高い方が優先となっています。来年度は眠りSCANのデータも活用した情報共有を行うと共にご家族への声掛けを増やしてできるだけ多くのご利用者のカンファレンスを施設で行います。これまで納涼祭として開催していたお祭りを、熱中症対策のため秋祭りとして10月に開催しました。5年ぶりの地域も含めた開催でしたが、大きな事故もなく開催することができました。令和8年度以降も地域連携を意識したお祭り作りに取り組んでいきます。
区（施設所管課）による評価	全体として適切かつ安定した施設運営が行われていたと評価します。介護ロボット導入検証やときKANRIの活用、ペーパーレス化及びWi-Fi環境整備等、業務効率化とICT活用に向けた取組が積極的に推進されており、その成果が認められます。また、地域を含めた秋祭りの開催など、多世代交流の取組を再開し、地域連携を推進した点も評価できます。さらに、ご利用者・ご家族とのカンファレンスの再開及び実施機会の拡充に努めている点も評価できます。一方で、実施対象に偏りが見受けられることから、より一層の促進が求められます。併せて、第三者評価において指摘された職員のモチベーション向上やコミュニケーションの強化、個人情報及び情報セキュリティの適正管理については、継続的な取組が必要です。また、衛生管理について、区から指導をした事象が発生し速やかに改善していますが、今後とも適正な管理に努めてください。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価	S
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）